

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023年3月24日

マリオット・インターナショナル

**アジア太平洋地域で 1,000 軒目のホテル開業を達成
～2023 年はアジアで週に 2 軒以上のホテルをオープン予定～**



ザ・リッツ・カールトン メルボルン

マリオット・インターナショナル（本社：米国 メリーランド州、最高経営責任者：アンソニー・カプアーノ）は、アジア太平洋地域で 1,000 軒目となるホテル、ザ・リッツ・カールトン メルボルンのオープンを発表しました。ザ・リッツ・カールトン メルボルンは、コンテンポラリーな美しさと、名高いブランドの一流サービスを兼ね備えたザ・リッツ・カールトンブランドのメルボルン初進出ホテルであり、街を一望できるパノラマビューを堪能することができます。

アジア太平洋地域の旅行需要の増加に伴い、マリオット・インターナショナルは、2023 年にこの地域で 100 軒、または 1 週間に 2 軒以上のホテルをオープンすることを目標としています。また、2023 年には、オーストラリア、日本、タイ、シンガポール、中国、インドなど、アジア太平洋地域の主要なマーケットにおける拠点の拡大を見込んでいます。

アジア太平洋地域でのポートフォリオの強化

アジア太平洋地域は、複数のブランドポートフォリオセグメントでの成長が見込まれており、ホテルのゲストのロイヤルティと客室稼働率を大きく左右する、受賞歴のある Marriott Bonvoy(マ

リオット ボンヴォイ) トラベルプログラムがその主要因となっています。

マリOTT・インターナショナルのラグジュアリーブランド全体では、2023 年末までに人気の高い旅行地や新興の旅行地で 12 軒の開業を予定しています。日本では、その洗練されたエレガントさで知られる [ザ・リッツ・カールトン](#) の 6 番目のホテルが福岡にオープンします。中国四川省の九寨溝の山間の溪谷には [リッツ・カールトン・リザーブ](#) ブランドの Rissai Valley がオープンする予定で、超高級ブランドのデビューが大いに期待されています。ラグジュアリーライフスタイルブランドである [W ホテル](#) は、オーストラリアで 3 軒目のホテルとなる W シドニーが開業するほか、マカオのスタジオ・シティにもオープンする予定です。[JW マリOTT](#) は、韓国の済州島、中国の西安、インドのゴアなど、魅力的な旅行先で心のこもった体験をご提供します。

マリOTT・インターナショナルは、マリOTT・ホテル、シェラトン、ウェスティン、ル・メリディアン、オートグラフ・コレクションなどのプレミアムブランドを有しています。これらのブランドでは、今年 30 軒以上の開業が見込まれています。最もグローバルなブランドである [シェラトンホテル&リゾート](#) は、鹿児島やスリランカのコロomboなど今後オープンする都市において、モダンなデザインコンセプトを取り入れながら、その地域でさらに変革を遂げていきます。当社の代表的なウェルネスブランドである [ウェスティンホテル&リゾート](#) は、フィリピンはマニラでの初開業を含め、アジア太平洋地域で 5 軒のホテルが加わる見込みです。また、オートグラフ・コレクションは、タイ初のホテルとなる、マディ・パディ・バンコクも今後オープン予定です。

マリOTTの傑出したサービスのポートフォリオは、アジアの成長の勢いを牽引し続けており、2023 年に予定されている開業数の約 50% を占めています。マリOTTには、[コートヤード・バイ・マリOTT](#)、[フェアフィールド・バイ・マリOTT](#)、[フォーポイント・バイ・シェラトン](#)、[AC ホテル](#)、[モクシーホテル](#) といった定評のあるセレクトブランドが揃っており、幅広いサービスを提供しています。フェアフィールド・バイ・マリOTTは、落ち着いた美しさと考え抜かれたシンプルなデザインで知られ、日本で 7 軒、中華圏で 8 軒、インドで 2 軒など、アジア太平洋地域で計 19 軒のホテルのオープンを予定しています。コートヤード・バイ・マリOTTは、中国の杭州、タイのバンコク、マレーシアのマラッカ、インドのシロンなどの都市で、スマートなデザインとモダンな快適さを提供し、ビジネス利用とレジャー利用の両方のゲストに利用いただける 11 軒の新規ホテルの開業を予定しています。

Marriott Bonvoy で特別なゲスト体験を

Marriott Bonvoy の会員を対象に、アジア太平洋地域における 1,000 軒目のホテルの開業を記念して 1,000 ボーナスポイントを獲得できるほか、対象となる支払いを伴う宿泊ごとにエリートナイトクレジット 1 泊分が付与されるキャンペーンを実施いたします。キャンペーン期間は、

2023年3月23日（木）から2023年4月23日（日）までのご予約とご宿泊に適用され、より簡単かつ迅速に上位の会員ランクを獲得することが可能となります。4月9日（日）までにMarriott Bonvoyに[会員登録](#)の上、キャンペーンにご登録ください。

また、ゲストの皆さまには、2023年3月23日から2023年4月末まで、オーストラリア、メルボルンのコーヒー文化からインスピレーションを受け、マリオットのアジア太平洋地域における1,000軒目のホテルという節目にちなんだ限定ドリンク「The Melb-presso 1000」をお楽しみいただけます。このスペシャルドリンクは、カクテルとノンアルコールカクテルの両方をご用意し、同地域の全1,000軒のホテルで提供いたします。

高画質画像とプロモーション動画は[こちら](#)からご覧いただけます。

■ マリOTT・インターナショナル、アジア太平洋地域（中華圏を除く）担当プレジデント、ラジーヴ・メノンのコメント

「マリOTT・インターナショナルがアジア太平洋地域で1,000軒目のホテルを開業したことは、2023年以降の旅行の見通しに対する当社の自信の表れです。私たちはそれぞれに個性豊かなブランドラインナップを携え、新しい市場や新興市場に拠点を拡大し、オーナーに価値を提供してまいります。また、受賞歴のある旅行プログラム、Marriott Bonvoyを活用し、充実した旅行体験をお届けする体制を整えています。」

■ マリOTT・インターナショナル、中華圏担当、プレジデント、イービン・マオのコメント

「マリOTT・インターナショナルが、アジア太平洋地域における1000軒目のホテルのオープンを祝うことができたことは、この地域における今後の成長へのビジョンを証明するものです。中華圏は、アジア太平洋地域の事業のほぼ半分を占め、戦略的かつ活気に満ちた市場であり、多大な成長のポテンシャルを持っています。この地域の他の市場とともに、私たちは個性的でパーソナライズされた旅行体験を提供するためのポートフォリオをさらに強化することで、ビジネスを推進していきます。」

※将来の見通しに関する記述についての注意事項

本プレスリリースには、当社の開発パイプライン、予想されるホテルの開業および追加、特定の市場でのブランドデビュー、アジア太平洋地域における当社の成長見通し、Marriott Bonvoyの力、旅行動向と期待、および歴史的事実ではない将来起こりうる出来事や期待に関する同様の記述など、米国連邦証券法の意味における「将来予想に関する記述」が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、当社が米国証券取引委員会に提出した報告書（最新の四半期報告書（Form 10-Q）または年間報告書（Form 10-K）を含む）に記載されているその他のリスク要因を内包しており、当社が正確に予測・評価できない可能性があります。



上記の将来の見通しに関する記述は、本プレスリリースの日付時点のものであり、新たな情報や将来的な状況変化などにより将来の見通しに関する記述を、当社が公に更新または修正を行う義務は一切負わないものとします。

###

マリOTT・インターナショナルについて

マリOTT・インターナショナル (NASDAQ: MAR、本社： 米国メリーランド州ベセスダ) は、138 の国と地域に 30 ブランド、 合わせて 8,300 軒以上の宿泊施設を擁するホスピタリティ企業です。世界中でホテルの運営およびフランチャイズや、リゾートのオーナーシップ・プログラムを展開しています。当社は、受賞歴を誇る旅行プログラム、Marriott Bonvoy® (マリOTT ボンヴォイ) を提供しています。詳しい情報は、www.marriott.co.jp をご覧ください。また最新の企業ニュースは、www.marriottnewscenter.com をご覧ください。Facebook や @MarriottIntl にて Twitter と Instagram でも情報発信しています。